

福井和泉リゾート株式会社

安全報告書

平成 27 年度版



## 1. 利用者の皆様へ

福井和泉スキー場の索道事業に対して、日頃よりご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。

当社は、お客様の安全を第一に考え快適なサービスの提供に努力し、法令の遵守とともに索道の安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、索道輸送の安全確保のための取組みや索道事業の安全の実態について、平成 27 年度（2016 シーズン）を自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。

平成 28 年度（2017 シーズン）からも、皆様からのご意見を安全輸送に役立て、索道事業の発展に寄与して参る所存です。是非、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

福井和泉リゾート株式会社  
代表取締役 巢守 和義

## 2. 基本方針と安全目標

### (1) 基本方針

当社は常に「安全」を基本に事業を推進し、安全管理規程に「安全に係る行動規範」を次のように掲げ、代表取締役以下社員等に周知・徹底しております。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④ 職務の実施に当たり、憶測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱をすること。
- ⑤ 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な改革に取り組むよう努めること。

### (2) 安全目標

平成 27 年度（2016 シーズン）の安全目標は「索道運転事故発生 0 件」「1 人 1 件のヒヤリハット情報の提供」でした。結果、「索道運転事故発生 0 件」は達成しております。しかしながら、「1 人 1 件のヒヤリハット情報の提供」につきましては、長年の業務の慢性化の為かまだまだ意識改革には繋がっていないのが現状です。

日常業務の中に潜む、些細な事でも気付いた事は全て情報化し従業員全員で共有し、「危険の芽」に気付く事で安全確保に役立てるために「気付き報告書」を作成し情報収集を図る取り組みです。

この結果を踏まえ、再度平成 28 年度（2017 シーズン）も引き続き「索道運転事故発生 0 件」「1 人 1 件のヒヤリハット情報の提供」を安全目標に掲げ、安全確保に努めます。

### 3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故（索道人身障害事故）

平成 27 年度（2016 シーズン）、索道運転事故はありません。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成 27 年度（2016 シーズン）、災害による運行停止はありません。

(3) インシデント（事故の兆候）

平成 27 年度（2016 シーズン）、国土交通省への報告はありません。

(4) 行政指導等

平成 27 年度（2016 シーズン）、行政指導等はありません。

### 4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、お客さまの安全輸送や緊急時に対応できるように、シーズン前に冬期従業員研修会を実施しています。



「冬期従業員研修会」



## (2) 緊急時対応訓練

毎年、救助訓練を実施しています。



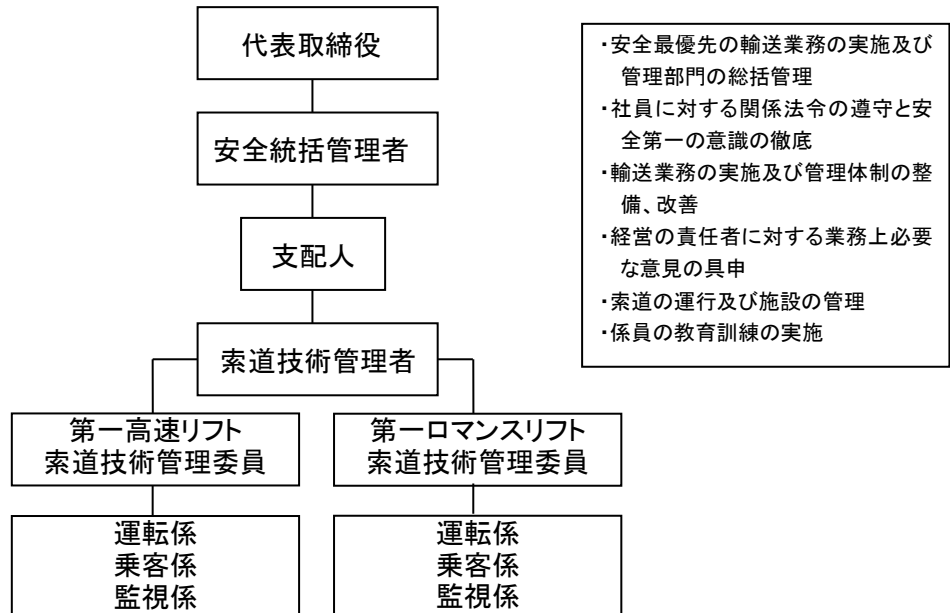
「九頭竜スキー場との合同救助訓練」

## (3) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、毎期末に次年度の投資・補修を決定し実行しております。  
平成 27 年度（2016 シーズン）の主要な実施状況は以下のとおりです。

- ・ 4人乗り高速リフト・ロマンズリフト 索輪交換
- ・ 4人乗り高速リフト 同調用Vベルト交換
- ・ 4人乗り高速リフト 同調用タイヤ交換・パンク修理
- ・ 4人乗り高速リフト 握索機オーバーホール
- ・ 4人乗り高速リフト・ロマンズリフト標準整備
- ・ ロマンズリフト 握索機オーバーホール

## 5. 安全管理体制



代表取締役	運輸の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の安全確保に関する業務を統括する。
支配人	事務所に属する安全確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指導の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	技術管理者の指導の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。
運転・乗客・監視係	技術管理員の指導の下、運転・乗客誘導・監視の業務に就く。

当社では代表取締役をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています

## 6. 利用者の皆さまとのコミュニケーション

### (1) 利用者等の皆さまからのご意見

当社では、ホームページ上の「お問合わせ」でお客さまからのご意見・ご要望、又、ご利用いただいたご感想などを受け賜っております。

今後も忌憚のないご意見等をいただけるよう、お願い申し上げます。

### (2) 利用者等への要望・啓発

当社索道施設をご利用いただくすべてのお客さまが、安心してご利用いただけるように、社員一人ひとりが責任を持って安全で快適なサービスを提供してまいります。お客さまからのご協力も欠かせません。

施設のご利用にあたっては、安全を確保するために、「利用上のご注意」等をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

住 所 〒912-0201  
福井県大野市朝日前坂2-7  
連絡先 TEL 0779-78-2711  
FAX 0779-78-2301  
U R L <http://www.fukuiizumi.com>

福井和泉リゾート株式会社  
福井和泉スキー場